

情報センター通信

SAITAMA
PREFECTURAL
UNIVERSITY

No.
36
2015.4

はじまりの季節ですね。今年度も情報センターでは、皆さんの学習や研究活動をサポートします。
展示やガイダンスなどの企画もご用意して、皆様のご来館をお待ちしています。

私の大学時代を

思

い出して

情報センター所長 佐藤 雄二

この4月に入学された新入生の皆さんへ、情報センター所長からメッセージをお送りします。自分の学生時代を思い起こしながら、これからの貴重な4年間がかけがえのない充実した時間となることを願って止みません。

私が大学に入学したのが今から40年以上も前なので、ほとんどの皆さんはまだ生まれてもいないでしょう。大学入試センター試験もなければそれ以前に行われていた共通一次試験もない時代です。国立大学が一期校と二期校に区分されていたことなど、想像もつかないでしょうね。

そんな時代に、北海道の函館から今は亡き青函連絡船で3時間50分もかかって青森を経由して上京した私は、東京の新宿から京王線で2つ目の駅「幡ヶ谷」の線路沿いのアパートに一人住まいをすることになった。学部が近くにあった関係で同僚や先輩方の下宿が近くにあり、空いた時間によく訪ねて行っているいろいろな話をしたものだ。

すると、ある先輩は4畳半の畳の部屋いっぱいにはスチール製の本棚が5つも6つもあり、もちろん本で埋まっていた床が抜けそうであった。全部読んだかどうかは分からないが、それだけの本を自分のお金で購入していることに驚きで、本以外にお金を使っていないのかと心配になった。でも、そういった先輩の話はさすがにおもしろく、本棚の本のタイトル以上に興味をひかれる内容であった。

さて、本学では、まさに皆さんの入学年度の学生から、タブレット端末を授業に導入することが決まっています。本格的には後期の授業からタブレットを使用した授業が始まります。教員も学生もそれぞれタブレットを携えて授業を展開する姿を想像すると、隔世の感が否めない。私などはタッチパネルで操作するスマートフォンについて最近切り替えたばかりなのに、今度はタブレットを授業で駆使しなければならないかと思うと、「先生、そんなことも分からないんですか」とやり返される場面が容易に浮かんでくる。

このようなタブレット端末の活用を始めとするe-learningの普及が急速に進む中、従来の教員と学生が顔をつきあわせて行う対面式の授業の再評価も叫ばれている。私が学生時代に経験した先輩の蔵書の豊富さと実際の会話の中での経験は、今に置き換えると電子書籍や電子ジャーナルとディスカッションの融合とでも表現できようか。

タブレット端末やe-learningといった用語とともに、アクティブ・ラーニングや反転授業という言葉も新聞などでよく見かける。いずれも高校生までの（そうでない学生もいますが）受け身の学習形式から、自ら積極的に学ぼうとする姿勢への転換を呼びかけるものだ。みんなもたぶん子どもの頃は、「どうして？」とか「自分がやるから」と親に尋ねたり、ねだったりした経験をお持ちでしょう。

是非、大学生になった今こそ、この子ども時代の知的探究心や積極的な学ぶ姿勢を呼び起こしてほしいと思う。そうすれば、きっと充実した4年間になるはずである。期待しています。

情報センター館内紹介

●原則 平日 9:00～21:30 土曜日 10:00～18:10

※大学の長期休業期間は開館時間の変更となりますので、
ホームページで確認してからご来館ください。

●コピーはセルフサービスです。文献複写申込書に記入の上、
ご利用ください。

●情報センター内は飲食禁止ですが、密閉できる容器に入った
飲み物は「休憩コーナー」でのみ飲むことができます。



参考図書室

卒業研究論文集や辞書・事典等があります。

OPAC で配置場所が「参考図書室」と
表示されているものはこちらをお探しください。

グループ研究室

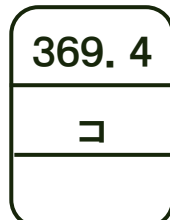
情報センター内で会話をしながら学習できる
唯一の場所です。授業のプレゼン練習等に
ご利用頂けます。カウンターで利用手続を
とってからご利用ください。(学内者のみ)

※部屋ごとの設備 (全 4 室)
ホワイトボード・パソコン⇒全室
プリンター⇒①②③室 (紙は各自ご用意ください)
ビデオ⇒④室



★資料の探し方

- ①OPACで検索して、“資料の配置場所・請求記号・状態が「配架中」”であるかを
確認します。
- ②書架や、書架配置図に配置場所が記載されていますので、
そちらに基づいて探している請求記号と一致する棚に行きます。
- ③資料の背に、請求記号の書かれた右のようなラベルが貼られています。 →



保存書庫

OPAC で配置場所が「保存書庫」となっている資料はここにあります。

保存書庫資料請求票に記入して、カウンターへお持ちください。

カウンタースタッフが出納します。

教職員の方はカウンターで氏名を記入後
ご自由にご覧いただけます。

No.	巻冊次等	所蔵館	配置場所
0001		図書館	保存書庫

OPAC 検索結果画面



保存書庫

カウンター

資料の貸出・返却だけではなく、
資料の探し方や文献調査もサポートします！

ノートパソコンやヘッドホンの
貸出も可能です。(学内者のみ)

OPAC

Online Public Access Catalog

オンライン蔵書目録の検索用パソコンで

当館所蔵の資料を検索できます。

資料を探す際にはこちらをご利用ください。

情報ラウンジ

学内の方が自由に使える

パソコン・プリンターがあります。

インターネットやレポート作成だけでなく、
映画鑑賞も可能です。

新書って…?

新書とは新書版サイズ(約173×105mm)の教養書や実用書です。
OPAC で配置場所が「新書」となっているものは、こちらにあります。
新着図書とは別のものです。

野心のすすめ
林 真理子



講談社現代新書
2201

←当館所蔵の新書

『野心のすすめ』914.6 ハ
林真理子著/講談社現代新書



情報センターにない図書をリクエストできます

情報センターで所蔵していない図書が必要な場合、購入希望の申込みができます
(情報センターの蔵書としてふさわしい、学習・研究に必要な図書が対象となります)。
資料によっては、ご提供までに時間を要するものや、ご提供できないものもあります。
申込みの前に、OPAC で所蔵がない事を確認してください。

【申込方法】

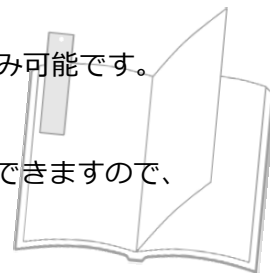
カウンター左手にある赤い引き出しの中の「購入希望申込書」にご記入の上、カウンターまでお持ちください。

※教職員は OPAC の “◆利用者サービス” >> “新規購入依頼” から申込み可能です。

【連絡方法】

希望をいただいた図書の選定を行った後、受け入れた際には優先的に貸出できますので、
学内メールにてお知らせいたします。

カウンターでの置き置き期間は2週間です。



※学生・教職員のみ利用できます

情報センターカレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						



休館



9:00~21:30



10:00~18:10



9:00~17:00



9:00~19:00

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



7月は日曜日でも開館しています。
この機会に是非ご利用ください!

埼玉県立大学 情報センター通信 2015.4 No.36

編集・発行 埼玉県立大学情報センター 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820
<http://www.spu.ac.jp/library> TEL 048-973-4122